

議案第43号

反 対

【日本共産党】

働く人の賃金は減り続け年金も下がる一方、物価が上っている。国民生活を一層困難にする消費税増税を前提としている。

新年度予算では市立高校の授業料無償化に所得制限を設ける。学童保育料は昨年に続き千円値上げ、復興増税で市・県民税合わせて千円が増税される。増税の影響を補う独自の努力は見られない。予算全体では大型公共事業が突出し、市債の総額は960億円。近年大規模事業が目立つ一方、予算を使い残し、基金を増やしている。財政に余裕が生まれると大規模事業を精査する力が弱まる。新学校給食センター建設は偽装請負の懸念など問題点を抱えており、PFI手法は見直す必要がある。重要施策の決定過程が不透明。公正・公開

の姿勢に立ち返るべき。

市が行うべき事業の多くが外部委託されている。職員の知識や責任が失われ、行政への信頼を損なうため早急に改めるべき。

賛 成

【やまびき会】

本市当初予算の編成については、国の経済対策関連事業を計上した平成25年度3月補正予算との調整や臨時福祉給付金制度等の予算計上など、日程的に余裕が無い中で、予算編成だったと聞いている。平成26年度一般会計予算の歳入は市税の増収が見込まれたが、歳出では、扶助費、特別会計への繰出金が増加したため、財源確保として財政調整基金から23億5千万円を取り崩すなど、大変厳しい編成であったことが伺える。このような厳しい中、国の経済対策を活用した平成25年度3月補正予算と、積極的に編成した結果、過去最大規模の予算編成されたことは、高く評価出来るものと

と考えている。

編成方針の3つの重要施策として「未来につながるひとづくり」「活力と魅力あふれるまちづくり」「快適で安心できるくらしづくり」が掲げられている。その他、私ども会派の重要施策「2020年開催オリンピック対策」等に対応した予算計上された事を大いに評価する。

今後、人口減少社会を迎えるにあたり、引き続き行政改革に取り組み、頂上、市長が掲げている「住むことに誇りを持ち、住んでよかつたまち川越」と思える「川越づくり」にむけて諸施策に取り組まれる事を期待している。

賛 成

【公明党】

平成26年度に執行する事業費は、平成25年度補正予算と合わせ1138億5千万円。当初予算要求額を上回る事業執行になる。歳入では、市税は過去10年間で最大の予算額と

なり、繰入金は、財政調整基金から23億5千万円

の繰入後、年度末残高見込みは26億4千万円を確保。市債は、後年度負担にも十分説明がつくハード整備事業債に充当、年度末の市債残高見込額964億8千万円で財政の健全化維持。

歳出では、義務的経費総額は前年度当初予算対比0・8%増に留まり、投資的経費である普通建設事業債は前年度当初予算対比60・6%増の181億750万8千円の計上となるが、「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち川越」の実現には必要不可欠。小江戸かわごえ重点戦略に関わる施策に優先して予算確保、加えて新たにオリンピック関連経費も所要額を計上、この好機を生かし本市の魅力を高められたい。今後は、次期総合計画を視野に入れ、将来情報の見える化を一層充実されたい。

賛 成

【民主党】

平成26年度一般会計予算案に賛成討論を申し上げる。川越市民に景気回復の恩恵が行き渡っていない中で、市税の安易な増収見込みや財政調整基金からの大幅な繰入れ、平成26年度末市債残高見込みが964億円に上るなど、市長が言う「将来世代に過度な負担をかけるない財政運営」とは言い難い予算編成である。歳出については、長年の懸案事項であった新河岸駅周辺整備・川越駅西口周辺整備・本川越駅周辺整備事業については評価を要する。一般不妊治療への助成については検討して頂きたい。市立川越高校の授業料徴収は、保護者の所得で生徒が差別され、同じ教育環境で有償・無償の生徒が生じ、教育の均等性が崩れる。低所得家庭への手厚い就学支援は理解するが、人と未来への投資を惜しむ予算を提案してきたことは全く

評価に値しない。

賛 成

【プロジェクト川越21】

市長の「市政方針」にある「改革」「公正」「公開」の政治姿勢には疑問もある。今、市民が求めているものは、至誠を持って市政に臨む姿勢である。市長は議会との信頼関係を構築すべきである。歳入では前年比増となったが、市債の計上など将来の不安も感じられる。歳出では扶助費、公債費の増大が危惧される。差別の無い社会、女性活動子育て、雇用対策、高齢者・障害者福祉等を更に支援する事を期待している。東京オリンピックのゴルフ競技川越開催に努力し、インフラ整備、観光事業に努めるべきである。「旧鶴川座」を文化財として整備し、「ウェスタ川越」を文化芸術の拠点とすべきである。川越市政の更なる発展と市民生活の向上を願い賛成討論とする。

